

みなさんこんにちは、県立生涯学習推進センター メールマガ担当です。

今朝、通勤途中のこと。通勤路途中にある県立高校の前を通ると、野球部であろう生徒がマクドナルドの紙袋を持って歩いていました。みなさんは、「朝からマック食べてきたのか。ちゃんと朝ごはん食べてこないなんてダメだ。」なのか、それとも「落ちていたゴミを拾ってきて偉いなあ。」なのか、どちらの感情が働くのでしょうか？

さて今号は、子育てでよくある子どもの失敗について、見方を変えれば成長と捉えられたり微笑ましいエピソードにもなったりすることについてご紹介していきます。出来事をマイナスと捉えず、笑いに変えたり周囲と子育てあるあるを共有したりすることについてです。

先日ふと、スマートフォンで「子育て」と検索してみると、「絶叫せずにはいられない子育てのヤバイ瞬間」という見出しとともに、1歳の男の子がパックジュースを力強く押し、ストローからジュースが勢いよく放物線を描いて飛び出している画像が目飛び込んできました。確かに叫ばずにはいられない瞬間ですが、私は思わず大笑いしてしまいました♪

この、1歳の子ども様子をTwitterに投稿しているお母さんには多くのリプライが届き、紙パックのジュースを上手に飲ませる方法や、「微笑ましく見ました」といった感想が多かったそうです。また、お母さんはこの時の様子を振り返り「パックジュースを強く押せるようになったんだね!」と、子どもの成長を喜んだといいます。

生まれたとき、弱々しい力で親の指を握ってくれたあの瞬間からすれば、大きな成長ですよね!

この記事を見て、何か子どものハプニング写真は無いだろうかスマートフォンに保存されている過去の写真を見返してみました。すると、階段から落ちてまぶたの上を切ってしまった時の次男の写真や、ご飯を散らかしながら手づかみで食べる長男の写真、水疱瘡で薬を全身に塗っている写真が沢山あったのです。その瞬間は「なんでうまくいかないのかな・・・」と思うことが多かったのですが、今では大きく成長したなど、イヤイヤ期の頃を懐かしく振り返ってしまいました。

見方を変え、子どもの失敗を笑顔に変えてみませんか☆

それでも、どうしても苦しい時は一人で悩まず、ぜひ「すこやかダイヤル」や「メール相談」を活用してくださいね☆

子育てに関する悩みを一緒に考えます☆

子育て電話相談「すこやかダイヤル」 0198-27-2134

☆メルマガへのご感想、アドレス変更・配信停止はこちらへ(^_^)/

kosodatem@pref.iwate.jp

★=====★

【発行・文責】岩手県立生涯学習推進センター

【HP】 <http://www2.pref.iwate.jp/~hp1595/>

【Facebook】 <https://www.facebook.com/manabinetiwate/>

【Twitter】 <https://twitter.com/manabinetiwate>

★=====★